

平成31年度年間授業計画

教科科目	教科(国語) 科目(国語総合) 単位数【3単位】
教科担当	(1組: 米澤)(2組: 米澤 ・ 今福)(3組: 今福)(4組: 米澤 ・ 今福)(5組: 米澤 ・ 今福)
使用教科書:	新編国語総合(数研出版)
副教材等:	最新国語便覧(浜島書店)、ブラッシュアップ常用漢字(明治書院)

期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
一 学 期	4	石田衣良「世界は一つのクラスルーム」	・キーワードに着目して、筆者の主張を捉える。 ・漢字の読み書き、語句の知識の必要性についての理解。		33
	5	芥川龍之介「羅生門」	・場面の推移や比喻表現に注意しながら、主人公の心理の移り変わりを捉える。	〈評価の観点〉 ・関心・意欲・態度 ・話す・聞く能力 ・書く能力 ・読む能力 ・知識・理解	
	6	芥川龍之介「羅生門」	・場面の推移や比喻表現に注意しながら、主人公の心理の移り変わりを捉える。	〈評価の方法〉 ・プリントないしはノートの定期的な提出 ・定期考査 ・小テスト	
	7	「古文に親しもう」 「児のそら寝」 (宇治拾遺物語)	・古文の基本事項を知る。歴史的仮名遣いについて理解する。 ・登場人物の心情の移り変わりを捉える。		
二 学 期	9	山崎正和「水の東西」	・二項対立に着目して、筆者の主張を読み取る。		42
	10	村山明「ものづくり」	・筆者の経験を理解し、その主張を読み取る。	〈評価の観点〉 ・関心・意欲・態度 ・話す・聞く能力 ・書く能力 ・読む能力 ・知識・理解	
	11	芥川（伊勢物語）	・古典文法の基本事項を知る。 ・物語の展開に注意して、登場人物の状況や主人公の気持ちをを読み取る。	〈評価の方法〉 ・プリントないしはノートの定期的な提出 ・定期考査 ・小テスト	
	12	漢文の海へ 訓読の決まり	・漢文の基本や、訓読のきまりについて理解する。		
三 学 期	1	故事 漁夫の利等	・まとまった長さの漢文訓読に慣れ、その内容を理解する。	〈評価の観点〉 ・関心・意欲・態度 ・話す・聞く能力 ・書く能力 ・読む能力 ・知識・理解	30
	2	佐藤信夫「コインは円形か」	・筆者の主張を的確に捉える。 ・論理を明確にとらえる。	〈評価の方法〉 ・プリントないしはノートの定期的な提出 ・定期考査 ・小テスト	
	3	佐藤信夫「コインは円形か」	・筆者の主張を的確に捉える。 ・論理を明確にとらえる。		
					105